

自然観察 NOW

NO : 69

野幌森林公園自然情報

発行 : 2023年4月20日

北海道ボランティア・レンジャー協議会

ホームページ <http://voluran.com/>



ナニワズ(エゾオニシバリ・ナツボウズ)

春のナニワズ



落葉広葉樹林の林床に雪解けの終わりと共に黄金色に咲き誇るナニワズは、春の喜びを届けてくれます。花は筒状で先端は4裂しています。ジンチョウゲ科ですから、いい香りもするぞと言う人もいます。私もクンクン匂いをかいだのですが、感度の悪い私の鼻は、いい香りをキャッチできませんでした。

ナニワズはどうして春早く花を咲かせられるのかな

秋に葉を出し、花のつぼみもつけるよ。雪解けと同時に花を咲かせる準備

を秋から始めているんだよ。

雪の重みで茎が折れたり、つぼみが痛んだりしないのかな

大丈夫だよ、茎は細いけどエゾオニシバリの名のように樹皮が強靱で手では、なかなか折れません。鬼をも縛ることができるというつよさです。茎も葉もつぼみも雪の毛布に守られて冬を越します

夏のナニワズ



夏のナニワズの写真です。

草が生い茂る、その中に見つけました。葉を落としています。ナツボウズの名の由来です。茂みの中ですから光合成もムリでしょう。ナニワズにとって最も省エネで夏を過ごしています。雌株で赤い果実をつけているから見つけられましたが、果実をつけない雄株は見つけることが難しい。種子散布は、茂みの中で誰に頼っているのでしょうか。真っ赤な色の果実でアピールしているから小鳥かな。それにしても、こんな茂みにやってくる小鳥はいるかな。不思議です。花、樹皮、果

実にクマリン系配糖体ダフリンがあり有毒です。アイヌ民族は、この木から絞った液を矢毒に用いたといわれます

秋のナニワズ

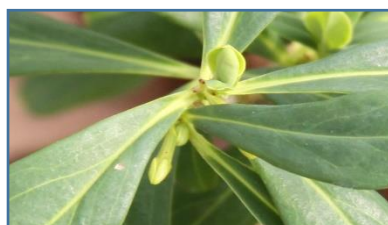


この写真は、11月に撮りました。夏はボウズだったのに葉が茂っています。下の写真は、上の写真を拡大したものです。よく見ると花のつぼみも見えます。ナニワズの目覚めは秋。春、いち早く花を咲かせる準備を整えて冬を過ごします。

ナニワズの名の由来 <牧野新植物図鑑から引用>

ナニワズ (エゾナツボウズ・エゾオニシバリ)

ナニワズは、オニシバリに対する長野県の方言で、北海道で長野県人が本植物を、このように呼んだことに始まるといわれる。他の名は一見ナツボウズ、すなわちオニシバリに似て北海道に産するために名付けた。



ナニワズとオニシバリのこと

- ・ナニワズは、北海道と本州中部以北に産します。林内に生える低木で、高さ 0.5m
- ・オニシバリは、福島県から九州中部までの暖温帯に分布する高さ 1~1.5mの分枝の多い落葉小低木。
夏に葉を落とし、秋に新しい葉が現れるのは、ナニワズと同じ。

ナニワズ諸説

春到来の感懐を見事に歌い上げた一首に

難波津に咲くや此の花冬ごもり 今を春べと咲くや此の花 と、いうのがある。

この歌は、応神天皇の頃来朝した百済の王仁（ワニ）が詠んだといわれている。そして、いつしか早春にさくこの花のことを、この歌の「難波津」にかけて植物の呼び名となったという説がある。

（「おもしろい木の話」北海道林業改良普及協会発行から引用）

双眼鏡でも出来る天体観測

星空を愛し、宇宙を愛し「宇宙戦艦ヤマト」と「銀河鉄道999」の著者 松本零士さんが、2月13日、85歳で旅立たれた。夢の多い、スケールの大きなアニメだった。宇宙がすっかり身近になった。アニメの力は素晴らしいな。

近いうちに、月面に人類は二度目の着陸を果たすでしょう。

地球を汚染した人類は宇宙に旅立つかも。

自然科学ノンフィクションとして、「宇宙大航海時代」という本も出ているよ。

双眼鏡で月面をのぞいてみよう

星空へのいざない。まずは、月面を双眼鏡でのぞいてみよう。「クレーター」も「海」と呼ばれるところも、「山の影」も見られるよ。

揺らぎを少なくするために

- ・身体を家の壁や塀などに押しつけて、出来るだけ固定します。その様にして双眼鏡を構える。
- ・両肘を塀などの上で固定して双眼鏡を構える。

感動の映像が目に飛び込んでくるでしょう。



この写真のような画像が目に飛び込んで来るでしょう。

<ウインドウズオンライン画像から引用>

観察会予定

5月13日（土）春のありがとう観察会 9:50~11:30 桂コース 自然ふれあい交流館集合

5月21日（日）恵庭公園観察会 10:00~12:00 恵庭公園中央駐車場集合

6月8日（木）森の新緑観察会 9:50~11:30 大沢コース 自然ふれあい交流館

参考とした図書 日本の野生植物（平凡社）・牧野新植物図鑑（北隆館）・北海道樹木図鑑（亜璃西社）
おもしろい木の話（北海道林業改良普及協会）・ウインドウズオンライン画像

文責 春日 順雄